

(6) 米軍人等による犯罪及び交通事故等による被害

駐留する米軍人等と市民の間には、ことば、生活習慣の相違などもあって、風紀の維持に困難な点があり、いろいろなトラブルや各種犯罪が相当発生している。

これらの犯罪の内容をみると殺人、強盗、放火、暴行、傷害、窃盗、その他の犯罪や粗暴な行為がみられ、基地付近住民からの苦情も多く、犯罪防止を要望する声が強まっており、市民生活、さらには青少年の教育上に与える影響は看過できないものとなっている。

これを受けて、本市としても機会あるごとに基地に対し将兵の教育の徹底とパトロールの強化を要望するとともに、警察に対してもパトロールの強化等の要望を行い、犯罪防止に努めている。

また在日米海兵隊は、平成 16 年 6 月から、リバティー制度（米軍人の深夜外出禁止措置等）を実施しており、米海兵隊岩国基地でも導入されている。同制度の内容は状況により変更されることもあり、例えば平成 24 年には基地外での飲酒が禁止されることもあった（平成 25 年 5 月以降段階的に解除）。現在のところ三等軍曹以下の隊員の午前 1 時から午前 5 時までの外出の規制、午前 0 時から午前 5 時まで基地外での飲酒の禁止などが決められている。

表 3-8 年次ごとの刑法犯の件数及び逮捕人数

年次	凶悪犯		粗暴犯		窃 盗		知能犯		その他		岩国警察署管内の全刑法犯に占める総件数及び比率			
	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	%	人員	%
S 47	5	6	1	0	17	17	0	0	0	0	23	1.97	23	4.04
48	1	1	9	9	39	18	1	1	1	1	51	3.52	30	4.35
49	5	7	7	7	43	44	1	1	11	9	67	4.66	68	8.53
50	4	4	2	1	65	40	3	3	3	4	77	5.12	52	6.37
51	5	6	5	5	21	22	0	0	5	9	36	3.17	42	6.18
52	5	4	8	9	12	15	0	0	3	5	28	2.62	33	4.76
53	4	5	3	4	37	20	0	0	3	2	47	5.27	31	5.04
54	1	1	1	1	93	18	0	0	6	4	101	9.36	24	4.07
55	0	0	6	9	7	8	0	0	0	0	13	0.83	17	3.03
56	0	0	6	8	5	7	0	0	1	—	12	0.73	15	2.84
57	0	0	3	3	29	17	0	0	0	0	32	1.85	20	3.37
58	0	0	4	5	2	2	0	0	2	2	8	0.72	9	1.65
59	1	1	1	1	10	4	1	1	0	0	13	1.19	7	1.24
60	5	5	1	1	7	4	0	0	1	1	14	1.22	11	2.27
61	0	0	1	1	6	7	0	0	2	1	9	0.96	9	1.88
62	2	3	0	0	8	3	0	0	0	0	10	0.91	6	1.25
63	0	0	2	2	6	1	0	0	0	0	8	0.75	3	0.68
H 1	0	0	0	0	16	11	0	0	3	3	19	1.33	14	3.50
2	1	1	12	3	27	3	0	0	2	2	42	2.36	9	2.22
3	0	0	2	2	2	2	1	1	0	0	5	0.35	5	1.28

年次	凶悪犯		粗暴犯		窃 盗		知能犯		その他		岩国警察署管内の全刑法犯に占める総件数及び比率			
	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	%	人員	%
H 4	1	1	1	2	29	7	0	0	0	0	31	2.26	10	3.25
5	1	2	1	1	16	13	0	0	0	0	18	1.21	16	4.50
6	0	0	0	0	20	8	0	0	2	—	22	1.49	8	2.26
7	0	0	1	4	7	7	0	0	1	1	9	1.31	12	3.17
8	0	0	2	2	3	4	0	0	1	0	6	0.80	6	1.50
9	0	0	0	1	4	7	2	2	0	0	6	0.60	10	2.30
10	0	0	0	0	9	9	0	0	4	1	13	0.77	10	2.16
11	0	0	0	0	15	7	0	0	1	1	16	0.84	8	1.44
12	0	0	1	1	3	3	0	0	2	3	6	0.24	7	1.80
13	0	0	0	0	2	3	0	0	4	4	6	0.81	7	1.57
14	0	0	4	4	3	5	0	0	1	2	8	0.30	11	2.30
15	1	1	6	6	9	11	0	0	5	2	21	0.98	20	3.58
16	0	0	3	4	11	7	0	0	1	2	15	0.88	13	3.10
17	1	1	3	3	2	3	0	0	0	0	6	0.41	7	2.11
18	0	0	0	0	1	2	0	0	2	2	3	0.56	4	0.99
19	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3	0.23	3	0.88
20	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0.09	1	0.41
21	0	0	2	2	1	2	0	0	0	0	3	0.21	4	1.17
22	0	0	2	2	3	4	0	0	2	4	7	0.54	10	2.09
23	0	0	0	0	3	3	0	0	1	1	4	0.32	4	1.22
24	0	0	0	0	1	1	0	0	2	3	3	0.80	4	1.40
25	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	2	0.44	2	0.68
26	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	2	0.58	2	0.85
27	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0.27	1	0.43
28	0	0	0	0	1	1	0	0	2	2	3	0.85	3	1.48
29	0	0	1	1	2	1	0	0	2	2	5	1.53	4	1.57
30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
R 1	0	0	0	0	2	2	0	0	1	1	3	1.08	3	1.47

(注) 「凶悪犯」 殺人、強姦、放火等
「知能犯」 詐欺、横領等

「粗暴犯」 暴行、傷害、脅迫等

「その他」 わいせつ、住居侵入、公務執行妨害等を含む
(岩国警察署)

表3-9 年次ごとの事故発生件数及び死傷者数

年次	事 故 発 生 件 数				死 傷 者 数			
	人身事故	物損事故	総 数	管内の総数 に占める割 合 (%)	死 者	傷 者	総 数	管内の総数 に占める割 合 (%)
	総 件 数	総 件 数	総 件 数		総 件 数	総 件 数	総 件 数	
S 52	14	66	80	3.78	3	14	17	1.99
	717	1,399	2,116		17	838	855	
53	10	65	75	3.49	1	16	17	2.37
	594	1,552	2,146		7	710	717	
54	13	41	54	2.23	0	13	13	2.09
	532	1,890	2,422		13	609	622	
55	21	73	94	3.72	1	11	12	1.57
	633	1,892	2,525		12	753	765	
56	23	75	98	3.77	0	16	16	2.06
	636	1,965	2,601		15	762	777	
57	23	100	123	4.56	1	27	28	3.84
	618	2,079	2,697		8	720	728	
58	26	86	112	4.06	0	35	35	4.71
	585	2,172	2,757		15	728	743	
59	23	130	153	5.52	0	26	26	3.44
	608	2,162	2,770		19	735	754	
60	27	122	149	3.74	0	27	27	3.43
	659	2,321	3,980		8	779	787	
61	17	115	132	4.19	0	19	19	2.38
	676	2,473	3,149		8	788	796	
62	14	80	94	2.90	0	17	17	2.40
	610	2,624	3,234		12	696	708	
63	8	64	72	2.35	0	9	9	1.20
	618	2,450	3,068		13	738	751	
H 1	8	39	47	1.37	0	2	2	0.32
	543	2,877	3,420		10	621	631	
2	10	54	64	2.03	0	8	8	1.21
	537	2,619	3,156		16	643	659	
3	14	45	59	1.66	0	6	6	0.71
	693	2,863	3,556		12	830	842	
4	12	52	64	1.93	1	5	6	0.75
	667	2,657	3,324		25	776	801	
5	7	60	67	1.87	0	0	0	0.00
	722	2,858	3,580		14	882	896	
6	10	52	62	1.78	0	4	4	0.48
	676	2,802	3,478		11	822	833	
7	7	51	58	1.68	1	1	2	0.24
	674	2,873	3,547		16	796	812	

年次	事故発生件数				死傷者数			
	人身事故	物損事故	総数	管内の総数 に占める割合 (%)	死者	傷者	総数	管内の総数 に占める割合 (%)
	総件数	総件数	総件数		総件数	総件数	総件数	
H 8	10	54	64	1.80	0	6	6	0.80
	654	2,899	3,553		19	739	758	
9	11	45	56	1.60	1	5	6	0.80
	653	2,887	3,540		19	736	755	
10	12	59	71	2.02	0	12	12	1.16
	856	2,659	3,515		7	1,027	1,034	
11	7	54	61	1.55	0	8	8	0.70
	950	2,993	3,943		12	1,127	1,139	
12	8	40	48	1.15	0	12	12	1.10
	923	3,254	4,177		10	1,076	1,086	
13	6	29	35	0.85	0	6	6	0.54
	931	3,181	4,112		14	1,090	1,104	
14	4	41	45	1.13	0	4	4	0.36
	909	3,086	3,995		10	1,098	1,108	
15	16	72	88	2.30	0	21	21	1.90
	967	2,917	3,884		8	1,125	1,133	
16	10	31	41	1.06	0	3	3	0.27
	941	2,919	3,860		8	1,102	1,110	
17	2	47	49	1.06	0	0	0	0.00
	887	3,132	4,019		9	1,037	1,046	
18	9	37	46	1.15	0	9	9	0.89
	864	3,128	3,992		7	1,004	1,011	
19	4	26	30	0.83	0	4	4	0.47
	716	2,895	3,611		5	844	849	
20	5	38	43	1.22	0	7	7	0.87
	690	2,838	3,528		7	800	807	
21	9	30	39	0.96	0	11	11	1.19
	735	3,333	4,068		7	917	924	
22	7	54	61	1.46	1	9	10	1.07
	748	3,405	4,153		12	918	930	
23	8	48	56	1.34	1	8	9	1.13
	655	3,514	4,169		9	789	798	
24	8	49	57	1.32	0	12	12	1.53
	658	3,638	4,296		4	778	782	
25	8	74	82	1.88	0	8	8	0.92
	706	3,634	4,357		7	858	865	
26	9	55	64	1.53	0	17	17	2.49
	564	3,630	4,194		10	672	682	
27	4	68	72	1.74	0	6	6	0.98
	529	3,610	4,139		4	611	615	

年次	事故発生件数				死傷者数			
	人身事故	物損事故	総数	管内の総数 に占める割合 (%)	死者	傷者	総数	管内の総数 に占める割合 (%)
	総件数	総件数	総件数		総件数	総件数	総件数	
H 28	5	90	95	2.28	0	5	5	0.80
	523	3,649	4,172		6	620	626	
29	6	82	88	2.18	0	6	6	1.03
	492	3,538	4,030		10	575	585	
30	1	109	110	2.72	0	1	1	0.24
	349	3,688	4,037		7	417	424	
R 1	8	100	108	2.99	0	9	9	3.06
	261	3,355	3,616		5	289	294	

注) 下段は岩国警察署管内の総件数

(岩国警察署)

ア セーフティブリーフィング

安心・安全対策の一環として、平成 21 年度から年 1 回、お互いが安心して安全に暮せるまじの実現を目指すため、市長自らが米軍構成員に対しブリーフィング（説明）を行っている。その内容としては事件・事故等が発生した場合の影響や、周辺住民の信頼と理解を得ることの重要性を訴え、事件・事故の発生を未然に防ぐようにするものである。



イ 安心・安全共同パトロール

岩国市に住む全ての人々がくらしやすい安心・安全なまちづくりを推進するため、「自らの地域は自らが守る」という連帯意識のもと、市民と行政とが協働して基地周辺や岩国駅前の繁華街のパトロールを平成 21 年度から実施している。岩国市長をはじめ、米海兵隊岩国航空基地司令官、中国四国防衛局長や山口県及び地元の防犯パトロール隊の方々が参加し、平成 23 年度まで 4 回実施した。その後、米軍の禁酒規制が始まったため、平成 24 年度から平成 25 年度は実施していなかったが、平成 27 年 1 月 30 日に第 5 回目のパトロールを実施し、以降、毎年 2 回程度実施しており、令和元年 7 月 12 日に第 11 回目のパトロールを実施した。



ウ セーフティドライビングスクール

日本と米国では、言語、文化、習慣、さらには交通ルールの違いがあることから、平成 30 年度より米軍関係者を対象とした安全運転講習会を開催している。この講習会では、日本国内で自動車等を運転するときのルールやマナーを正しく学び、安全運転を心がけていくことにより、交通事故の発生を防止し、誰もが安心して安全に生活することができる地域社会を実現することを目的としている。



(7) その他基地に起因する問題

米海兵隊岩国航空基地は、「日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約第 6 条に基づく施設及び区域並びに日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定（地位協定）」〔資料 2(2)〕により提供されているが、基地に起因する各種の障害等の軽減、除去を図るため、米軍当局の理解と協力により、昭和 47 年 11 月の県・市合同による第 1 回の公害調査に引き続き、昭和 51 年 3 月の第 2 回の公害調査を実施し、その結果に基づき、所要の改善措置を要請してきた。米軍当局は、県・市の改善の要請に対し、積極的に応え、次のとおり改善を進めている。

ア 水質関係

汚水処理については、当初、門前川への直接流入を避けて酸化池を設置し、これに流入させるようにしてきたが、現在は、基地内に4か所の処理施設が設置され、使用されている。

なお、北地区においては昭和55年度、南地区においては57年度、愛宕住宅地には昭和58年度及び59年度にそれぞれ完成している。

イ 大気関係

ボイラー施設の低硫黄化燃料への切替えについては、昭和59年10月から行っている。

(8) 苦情状況

市民から基地に対するさまざまな苦情が市へ寄せられ、航空騒音に関するものが大多数を占めている。苦情内容については、そのつど基地及び国(岩国防衛事務所)に対し配慮するよう要請、あるいは協議を行うなどして対処している。また、平成30年12月から、岩国基地に関する苦情受付電話をフリーダイヤル化し、基地に関する様々な市民の声を24時間無料で広く受け付け、騒音・飛行状況の把握にも活用している。

表3-10 基地関係苦情件数

(岩国市)

年度	種 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H5	(工場・市街地) 上空飛行	0	0	4	10	0	1	0	0	0	0	0	0	15
	航空機騒音	14	34	12	12	19	4	4	1	0	3	0	0	103
	姫子島弾薬処理関係	1	1	0	0	8	0	2	0	0	0	0	0	12
	その他	0	3	0	2	2	0	0	0	0	2	0	0	9
	合 計	15	38	16	24	29	5	6	1	0	5	0	0	139
H6	(工場・市街地) 上空飛行	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	7
	航空機騒音	1	5	5	8	2	1	13	3	0	1	2	2	43
	姫子島弾薬処理関係	0	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4
	その他	1	1	1	1	0	1	0	0	3	1	1	0	10
	合 計	4	8	7	9	2	2	13	3	3	3	3	7	64

年度	種 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H7	(工場・市街地) 上空飛行	0	3	0	2	1	2	10	0	0	0	0	0	18
	航空機騒音	2	9	7	0	5	5	17	11	2	1	6	2	67
	姫子島弾薬処理関係	0	0	0	1	1	1	7	0	0	0	0	1	11
	その他	0	1	0	0	2	1	3	2	2	1	1	2	15
	合 計	2	13	7	3	9	9	37	13	4	2	7	5	111
H8	(工場・市街地) 上空飛行	1	1	0	6	2	3	0	0	0	0	1	0	14
	航空機騒音	11	13	1	8	21	17	9	10	2	3	10	9	114
	姫子島弾薬処理関係	0	0	0	2	0	11	3	0	0	0	1	1	18
	その他	7	6	2	4	0	0	4	2	0	0	3	2	30
	合 計	19	20	3	20	23	31	16	12	2	3	15	12	176
H9	(工場・市街地) 上空飛行	0	1	1	1	2	0	0	0	0	2	2	2	11
	航空機騒音	6	4	12	2	24	5	8	18	3	589	22	4	697
	姫子島弾薬処理関係	5	0	2	0	0	7	4	0	0	0	0	0	18
	その他	1	0	0	1	3	3	2	10	0	1	0	2	23
	合 計	12	5	15	4	29	15	14	28	3	592	24	8	749
H10	(工場・市街地) 上空飛行	1	3	1	0	0	0	5	0	1	0	0	0	11
	航空機騒音	2	2	46	4	5	13	7	5	5	2	0	2	93
	姫子島弾薬処理関係	0	1	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	4
	その他	2	3	4	0	3	6	3	4	3	2	1	1	32
	合 計	5	9	51	4	8	19	17	9	9	4	2	3	140
H11	(工場・市街地) 上空飛行	0	2	1	0	0	2	2	0	0	0	0	0	7
	航空機騒音	3	5	25	61	4	8	15	1	4	2	19	4	151
	姫子島弾薬処理関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	1	0	3	4	3	2	7	0	0	1	2	3	26
	合 計	4	7	29	65	7	12	24	1	4	3	21	7	184
H12	(工場・市街地) 上空飛行	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2	2	6
	航空機騒音	3	4	45	1	9	145	17	19	6	3	7	0	259
	姫子島弾薬処理関係	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3
	その他	2	2	3	3	1	3	0	2	1	0	2	5	24
	合 計	7	6	48	5	11	149	17	21	7	3	11	7	292
H13	(工場・市街地) 上空飛行	1	1	1	0	0	6	3	0	1	0	0	1	14
	航空機騒音	6	6	5	3	3	14	4	0	7	19	6	9	82
	姫子島弾薬処理関係	0	1	0	0	3	0	0	2	0	0	0	0	6
	その他	4	4	3	6	0	27	13	0	4	2	4	2	69
	合 計	11	12	9	9	6	47	20	2	12	21	10	12	171

年度	種 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H 14	(工場・市街地) 上空飛行	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	航空機騒音	5	1	63	22	15	14	30	28	21	15	6	6	226
	姫子島弾薬処理関係	0	0	0	0	18	0	0	0	0	0	0	0	18
	その他	3	5	2	1	0	2	2	1	1	4	26	3	50
	合 計	9	8	66	24	33	16	32	29	22	19	32	9	299
H 15	(工場・市街地) 上空飛行	1	0	2	1	0	1	1	4	1	1	0	0	12
	航空機騒音	39	18	4	6	9	17	21	9	21	5	2	17	168
	姫子島弾薬処理関係	0	2	0	12	0	0	0	0	0	0	1	0	15
	その他	5	8	4	7	1	3	3	6	1	2	2	3	45
	合 計	45	28	10	26	10	21	25	19	23	8	5	20	240
H 16	(工場・市街地) 上空飛行	0	0	3	0	1	2	1	3	1	0	0	0	11
	航空機騒音	5	6	23	5	2	0	2	30	16	8	20	16	133
	姫子島弾薬処理関係	1	0	0	0	0	8	3	27	0	0	0	0	39
	その他	0	2	5	4	3	21	4	8	1	1	0	0	49
	合 計	6	8	31	9	6	31	10	68	18	9	20	16	232
H 17	(工場・市街地) 上空飛行	2	9	2	6	2	0	2	3	1	0	3	3	33
	航空機騒音	14	8	25	29	46	46	101	99	87	94	74	108	731
	姫子島弾薬処理関係	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2
	その他	1	6	4	2	10	9	10	10	6	6	12	1	77
	合 計	17	23	31	37	59	55	113	113	94	100	89	112	843
H 18	(工場・市街地) 上空飛行	10	10	5	13	19	12	11	7	22	25	14	18	166
	航空機騒音	97	89	89	43	85	32	52	44	70	26	84	115	826
	姫子島弾薬処理関係	0	0	0	3	0	0	0	0	6	0	0	0	9
	その他	7	2	4	4	5	4	6	4	4	7	9	4	60
	合 計	114	101	98	63	109	48	69	55	102	58	107	137	1061
H 19	(工場・市街地) 上空飛行	8	4	5	8	12	17	32	3	6	7	7	29	138
	航空機騒音	110	97	72	47	39	78	206	71	29	44	37	78	908
	姫子島弾薬処理関係	0	0	0	0	0	0	0	51	0	0	0	0	51
	その他	1	3	4	1	0	1	18	4	0	3	0	8	43
	合 計	119	104	81	56	51	96	256	129	35	54	44	115	1140
H 20	(工場・市街地) 上空飛行	38	42	51	35	6	42	13	13	10	16	2	7	275
	航空機騒音	210	101	234	18	207	277	62	69	69	203	136	140	1726
	姫子島弾薬処理関係	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	その他	3	5	7	3	2	4	1	2	3	3	2	0	35
	合 計	251	148	294	56	215	323	76	84	82	222	140	147	2038

年度	種 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H 21	(工場・市街地) 上空飛行	13	8	15	6	14	0	3	1	2	1	5	13	81
	航空機騒音	165	135	151	139	117	102	109	80	115	51	116	365	1645
	姫子島弾薬処理関係	0	3	0	0	1	0	0	2	6	0	0	0	12
	その他	4	2	5	4	6	2	0	4	3	0	3	2	35
	合 計	182	148	171	149	138	104	112	87	126	52	124	380	1773
H 22	(工場・市街地) 上空飛行	6	10	5	3	19	6	10	4	8	3	3	5	82
	航空機騒音	390	233	183	89	133	42	132	121	178	70	176	141	1888
	姫子島弾薬処理関係	43	0	3	0	1	1	0	0	3	0	0	0	51
	その他	1	2	2	4	2	3	4	0	1	0	2	2	23
	合 計	440	245	193	96	155	52	146	125	190	73	181	148	2044
H 23	(工場・市街地) 上空飛行	14	6	12	57	21	5	2	5	4	6	7	14	153
	航空機騒音	168	72	80	208	103	117	89	186	69	180	181	431	1884
	姫子島弾薬処理関係	0	0	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0	6
	その他	1	2	3	5	5	2	0	0	7	1	3	6	35
	合 計	183	80	96	270	134	124	91	191	80	187	191	451	2078
H 24	(工場・市街地) 上空飛行	5	11	12	4	9	2	2	1	1	1	0	0	48
	航空機騒音	216	117	266	113	128	66	72	141	84	183	117	154	1657
	姫子島弾薬処理関係	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4
	その他	8	13	7	27	15	19	11	14	8	8	12	13	155
	合 計	229	141	288	144	152	87	85	156	93	192	130	167	1864
H 25	(工場・市街地) 上空飛行	11	3	4	1	4	0	4	7	3	5	0	3	45
	航空機騒音	309	272	229	83	213	94	190	122	77	169	52	211	2021
	姫子島弾薬処理関係	0	0	0	0	0	2	0	0	2	0	0	0	4
	その他	20	29	36	48	66	38	33	36	45	25	16	29	421
	合 計	340	304	269	132	283	134	227	165	127	199	68	243	2491
H 26	(工場・市街地) 上空飛行	2	4	1	3	0	0	1	2	0	4	0	1	18
	航空機騒音	159	155	83	217	135	67	107	107	143	219	48	193	1633
	姫子島弾薬処理関係	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5
	その他	26	23	28	24	22	35	26	34	33	27	18	28	324
	合 計	190	182	112	244	157	102	134	143	176	250	66	224	1980
H 27	(工場・市街地) 上空飛行	0	10	1	5	0	2	2	25	1	4	1	4	55
	航空機騒音	193	355	73	146	94	104	146	243	142	110	92	159	1857
	姫子島弾薬処理関係	1	0	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0	5
	その他	26	24	14	11	13	26	21	26	32	19	15	26	253
	合 計	220	389	91	162	107	132	169	294	176	133	108	189	2170

年度	種 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H 28	(工場・市街地) 上空飛行	0	2	2	3	0	0	6	0	0	1	1	1	16
	航空機騒音	113	213	95	94	138	66	193	181	126	150	148	193	1710
	姫子島弾薬処理関係	1	0	1	0	0	0	3	0	0	0	0	1	6
	その他	28	35	25	21	23	20	31	37	38	32	28	21	339
	合 計	142	250	123	118	161	86	233	218	164	183	177	216	2071
H 29	(工場・市街地) 上空飛行	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	2	4
	航空機騒音	312	204	296	263	144	319	161	164	217	352	303	342	3077
	姫子島弾薬処理関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	37	43	35	72	35	36	19	20	49	42	36	38	462
	合 計	349	247	331	335	179	356	180	184	266	395	339	382	3543
H 30	(工場・市街地) 上空飛行	5	1	0	3	0	2	1	3	11	1	4	1	32
	航空機騒音	670	817	592	362	322	94	236	512	573	491	536	223	5428
	姫子島弾薬処理関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	73	85	80	76	83	74	78	80	139	105	99	110	1082
	合 計	748	903	672	441	405	170	315	595	723	597	639	334	6542

(注)「その他」は、いたずら行為、ごみ処理問題、不法駐車等。

(9) 基地との交流

岩国基地との交流は、いろいろな手段を通じて行われており、日米の相互理解と親善を深める上で、大きな成果をあげている。

また、本市は平成 26 年 12 月に策定した市の総合計画で「基地との共存」を掲げ、教育、防災、観光、産業振興及び日米交流などの分野で、基地が所在するメリットを最大限活かしたまちづくりを進めることとしている。

ア 日米親善デー

市民と基地との交流は、毎年 5 月 5 日に開催される親善デーに代表される。これは日本の祝日に基地を開放するもので、航空ショーや各種競技などが行われ、岩国市民をはじめ、各地から、航空機や基地施設に興味がある人々などが多数、訪れている。



写真出典：DEFENSE VISUAL INFORMATION DISTRIBUTION SERVICE [<https://www.dvidshub.net>]

(最終検索日:令和 2 年 3 月 5 日) (以下” DVIDS” という)

イ 錦帯橋まつり

毎年 4 月に開かれる錦帯橋まつりには、米海兵隊岩国基地所属の軍人や家族も参加し、日本の伝統的な衣装をまとい、大名行列に彩りを添えている



写真出典：DVIDS

ウ 岩国基地内大学

国際化時代に対応できる豊かな教養と国際感覚を身につけた人材を育成するため、岩国基地内にある米国大学の分校が日本人学生に門戸を開き、就学の場を提供している。（日本人は全体の4分の1以内とされている。）

大学名	種別
メリーランド大学	総合大学



エ 日米協会岩国

日米協会岩国（通称 J A S）は、米海兵隊岩国航空基地所属の軍人・軍属及びその家族と多くの地域住民とによって構成されており、語学教室や料理教室をはじめとする様々な交流イベントを通して互いの文化に触れ、友好と相互理解を深める活動を展開している。



オ ボランティア活動

米海兵隊岩国航空基地では地域とのコミュニケーションをはかり、また貢献できるよう、様々なボランティア活動を行っている。代表的なものとして、錦川流域河川一斉清掃等への参加や、基地周辺の保育園等での交流ボランティアがある。また、災害時には災害ボランティアにも参加している。



写真出典：DVIDS

○平成 26 年 8 月 6 日 豪雨災害

岩国市では平成 26 年 8 月 6 日未明からの集中豪雨により、甚大な被害を被った。その際、がけ崩れなどの被害を受けた地区に、岩国基地隊員がボランティアに駆けつけ、土砂の撤去作業を地元住民と協力して行った。

○平成 30 年 7 月 豪雨災害

岩国市では平成 30 年 7 月に発生した豪雨災害により、甚大な被害を被った。その際、被災した地域を支援するため、岩国基地隊員がボランティアに駆けつけ、地域の復旧や片付けなどを地元住民と協力して行った。



カ スポーツ交流

日米でのスポーツを通じての交流も行われている。代表的なものは基地の中で行われるマラソン大会やサッカー交流等がある。



写真出典：DVIDS ほか

キ 日米合同交流コンサート

平成 22 年度から中国四国防衛局主催により、日本側の小中学校と米側のペリー・スクールの児童・生徒が音楽で交流する目的で、合同コンサートが開催され、毎年 1,000 人近い観客が来場している。



ク 英語交流

岩国市では、若い世代を中心とした幅広い層における英語の学び・学び直しや国際交流が充実した魅力的なまちづくりを実現するため、「英語交流のまち IWAKUNI 創生プロジェクト」を進めており、基地内学校との交流や基地内バスツアーなどの各種体験活動などを実施している。



ケ 愛宕スポーツコンプレックスを活用した日米交流

アメリカを対象国としたホストタウン登録を国から受けており、未来に続く人的・経済的・文化的な相互交流を図る施設として様々な事業が行われている。中でも毎年冬に実施している日米親善リレーマラソンや定期的に行っている岩国フレンドシップフリーマーケットは多くの人で賑わっている。



コ その他

これらのほか、岩国市内及び岩国基地における各種行事の案内等を行う等、交流は多岐にわたっている。



鵜匠体験



介護施設の盆踊り大会



基地の子供たちへみかんの贈呈



田植え体験

写真出典：DVIDS

(10) 産業振興

岩国商工会議所内に「外国人ビジネスサポートセンター」が設置されており、米軍基地に関連するビジネスを支援するアドバイザーが相談に応じている。また、希望する店に米軍関係者を歓迎する店の目印となるステッカーを販売し、登録店の周知を図ることや、基地関係者が市内の商店で気軽に買物ができるよう「キャッシュレス」決済導入の啓発活動などに取り組んでいる。



(11) 災害対応についての協定

災害発生時の対応活動について、岩国市と米海兵隊岩国航空基地が相互に緊密な協力のもと、共同活動を行うため、平成 29 年 10 月に米海兵隊岩国航空基地との間で「災害対応における協力、準備、立入りに関する現地実施協定」を締結した。これにより、岩国基地の施設及び区域を使用した、救援、輸送、物資の確保等について、必要な支援を行う上での調整及び立入り手続き等が円滑に実施できるようになった。



(12) 民間空港の再開

平成 24 年 12 月 13 日、米軍基地との共用空港としては三沢空港に次いで全国で 2 番目となる岩国錦帯橋空港が開港した。

岩国飛行場では昭和 27 年 4 月から民間航空会社の定期便が就航していたが、昭和 39 年の半ば以降は休止となっていた。

昭和 63 年頃から経済界を中心に民間空港の再開に向けた取り組みが始まり、岩国市議会による「民間空港設置に関する意見書」の決議、早期再開の 7 万人署名運動、4 回に及ぶ岩国ハワイチャーターフライトの実施など、官民一体となった要望活動が実り、開港の運びとなった。

現在の就航状況は、全日本空輸(株) (ANA) が岩国～東京(羽田)間を 1 日 5 往復、岩国～沖縄(那覇)間を 1 日 1 往復、計 12 便就航させている。また、空港ターミナルビルは、山口県、岩国市も出資する岩国空港ビル(株)が運営している。

開港後の利用状況は、国土交通省の開港時の需要予測値を大きく上回り、年間 50 万人を超え、堅調に推移している。

こうした中、空港施設面では、平成 28 年度には立体駐車場が、平成 30 年度には飲食施設や団体待合室等が整備された。

今後、更なる利便性の向上と利用促進に取り組んでいくこととしている。

表 3 - 11 岩国錦帯橋空港利用実績

	利用者数	搭乗率
平成 24 年度(注)	102, 576	69. 9%
平成 25 年度	351, 846	71. 4%
平成 26 年度	365, 739	63. 9%
平成 27 年度	365, 146	69. 7%
平成 28 年度	451, 207	65. 8%
平成 29 年度	503, 388	69. 3%
平成 30 年度	522, 703	69. 9%

(岩国市)

(注) 平成 24 年 12 月 13 日から平成 25 年 3 月 31 日まで

* H24. 12. 13～H28. 3. 26 までは、東京便 1 日 4 往復。

H28. 3. 27～東京便 1 日 5 往復。

H28. 3. 27～10. 29 及びH29. 3, 26～は沖縄便 1 日 1 往復。



(13) パブリックアクセスロード

パブリックアクセスロードは、岩国飛行場滑走路沖合移設事業に伴う公有水面埋立承認に際して、山口県知事が「今津川河口部周辺の水際線をできるだけ確保するよう配慮すること」を条件としたことを踏まえ、防衛省による滑走路移設事業の中で整備され、平成23年3月末に完成、6月に米側に提供の後、8月18日に開通した。

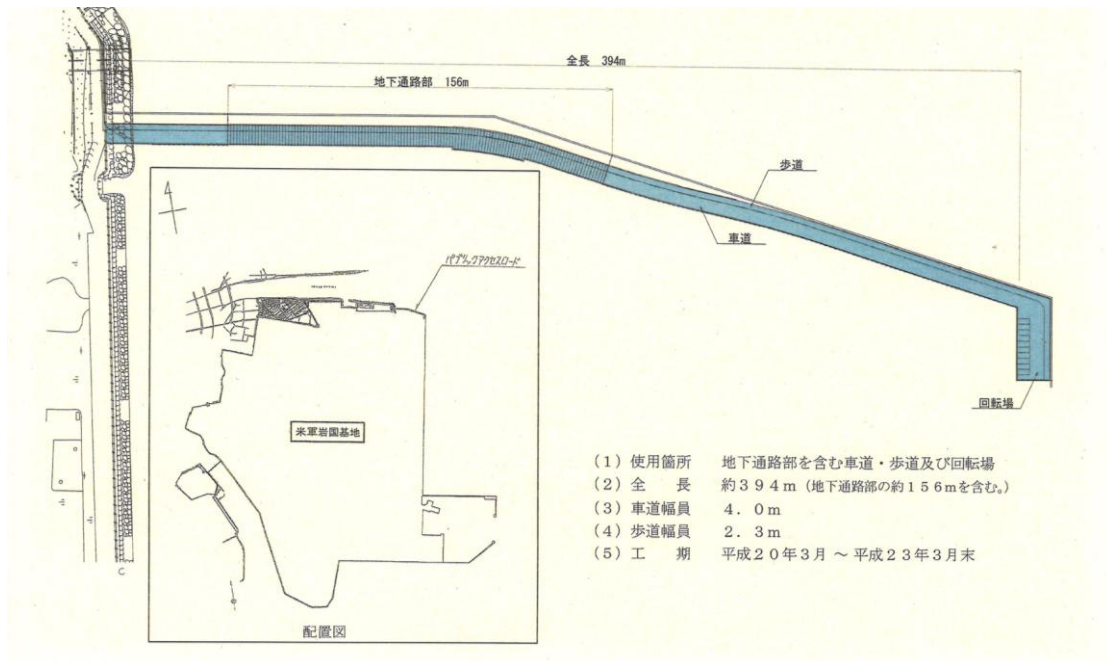


図3-10 パブリックアクセスロード平面図

4 岩国基地の沖合移設

(1) 沖合移設の必要性

ア 岩国基地は、岩国市の中央部に位置し、市街化区域面積の約 31%を占め、住家密集地域、石油コンビナート等化学工業地帯に隣接している。また、岩国基地周辺においては昭和 23 年以降現在まで 97 件にのぼる航空機の墜落、搭載物の落下等の事故が発生しており、住民の生命、財産に対する不安や航空機の離発着、タッチアンドゴーの訓練等から発する騒音による日常生活上の障害等深刻な諸問題が生じている。

イ 岩国基地の離着陸コースの下には、石油化学、化学繊維、製紙などの大工場群が林立する近代的化学工業地帯が存在し、航空機墜落等の場合には大惨事となる危険性があるほか、工場の新増設などを行う場合における上空制限による制約等産業発展の阻害要因となっている。

ウ 航空機が滑走路北側から離発着する場合、工場群上空の通過を避けるため東海上へ向かって急激な旋回を余儀なくされているが、そのために生ずる騒音は他基地ではみられないほど大きなものとなっている。

また、この急激な旋回はパイロットに過重な飛行を強いることとなり、かえって墜落事故の危険につながるともいわれている。

エ 以上のような基地に起因する諸問題を解決し、安全で快適な生活環境を実現することにより、基地の安定的運用を図り、国防という国家目的を達成していくためには基地の沖合移設が最善の方法であると考えられる。

(2) 沖合移設の経緯

岩国基地の沖合移設は、昭和 43 年 6 月、米軍板付基地の F-4 C ファントムジェット戦闘機が九州大学構内に墜落した事件がきっかけとなり、同種の戦闘機が岩国基地に配置されていることから現在の基地を東側海上沖合に移設し、航空機墜落等の危険性や、騒音による日常生活上の障害等の軽減又は除去を図ろうとする世論が起こった。

岩国基地の沖合移設促進については、岩国市議会や山口県議会の決議を踏まえて、県、地元一体となって 30 年間にわたり、政党及び政府等関係方面に対して要望してきた。

国（防衛施設庁）は、平成 4 年 8 月に移設事業の推進を決定し、平成 5 年度から平成 7 年度までの 3 年間に実施設計及び埋立承認手続き等の諸準備が進められ、平成 8 年度末に着工（平成 9 年 6 月起工式）した。

その後 15 年にも及ぶ工事の末、平成 22 年 5 月 29 日に新滑走路の運用が正式に開始された。



◆新滑走路利用開始式典の様子

(3) 事業概要

① 総事業費	約	2,560	億円
② 完成時期		平成 22 年度末	
③ 埋立面積	約	213	ha
④ 埋立土量	約	2,095	万 m ³
⑤ 滑走路	約	2,440	m
⑥ 外周護岸延長	約	5,140	m
ア 護岸	約	4,760	m
イ 岸壁	約	360	m
⑦ 防波堤延長	約	1,940	m

(4) 沖合移設関係調査及び工事概要

表4-1 沖合移設関係調査及び工事の実施状況

年度	金額 (約/百万円)	調査項目等	調査・工事概要等
昭和 48	8	漁業経営調査	漁業権者の実情、漁業就業者、船舶、経営体、労働力等の漁業経営実態の調査
		生物資源調査	魚卵、飼料生物環境等生物資源の調査
		ボーリング調査 土質調査	護岸工法等策定のためのボーリング、土質調査及び護岸建設工法の調査
49	10	飛行適正調査	沖合移設地の飛行場としての適正を判断するための調査
		深淺測量	埋立に必要な土量推定のための深淺測量調査
		土取り予定地地表土質調査	埋立土砂採取のための地表、地質調査
50	13	騒音調査 海砂供給量調査	滑走路を1,500m沖合に移設した場合の騒音調査 埋立に必要な海砂の採取可能量の調査
51	36	水埋模型実験調査	埋立に伴う潮流、水質汚染拡散調査
52	40	適正プラン調査	安全上の見地、現飛行場と同面積の埋立区域の確保及び現飛行場の運用に支障をきたさない平面計画作成のための調査
		施工計画調査	適正プランの施行計画、工期及び工事概算額推定のための調査
		跡地利用計画調査	飛行場跡地及び土取場跡地の利用計画のための調査
		予備調査報告書作成	これまでの調査結果のとりまとめ
53	40	埋立以外の建設工法調査	埋立工法以外による他の建設工法（栈橋、浮体工法）についての比較調査
		安全対策比較調査	滑走路北側の化学工場群の安全対策等調査
54	40	水質汚濁調査	予備調査の補足として、埋立地に接する門前川今津川河口の水質汚濁等調査
		波浪影響調査	予備調査の補足として、埋立護岸からの航行船舶等への波浪影響調査
55	40	経済的移設に係る調査	埋立工法によるより経済的な移設計画案策定のための調査
		安全確保に係る調査	飛行障害物件に対する安全対策のための調査
56	40	経済的移設に係る調査	前年度の継続調査
		最良措置案のとりまとめ	安全確保と障害緩和を含めた最も経済的な措置案のとりまとめ
57		安全確保と障害緩和を含めた最も経済的な措置案について検討	

年度	金額 (約/百万円)	調査項目等	調査・工事概要等
58	78	環境影響評価に係る基礎調査等	飛行場の東側の海面を埋め立て滑走路を約 1,000m 移設する場合に必要な環境影響評価に係る基礎調査のうち地象、海象及び気象の調査並びに概要平面図の作成
59	131	同上(継続)	飛行場の東側の海面を埋め立て滑走路を約 1,000m 移設する場合に必要な環境影響評価に係る基礎調査のうち地象、海象及び気象等の調査
60	161	同上(継続) 基本計画策定	飛行場の東側の海面を埋め立て滑走路を約 1,000m 移設する場合に必要な環境影響評価に係る基礎調査のうち海象、気象及び騒音等の調査並びに平面計画、工法及び資金計画の検討
61	213	工法試験の実施に係る工事(試験埋立)	滑走路を約 1,000m 移設する際の埋立予定区内の一部の海面を埋め立て、圧密沈下試験による総埋立土量の推定及び軟弱地盤改良工法等を検討
62	304	同上(継続)	同上
63	248	同上(継続)	同上
平成元	258	基本設計等	A案B案の両案について、基本設計を実施し、工法試験に係る観測を継続して実施
2	250	環境影響調査等	A案B案の両案について基本設計に基づき、環境影響調査を実施し、工法試験に係る観測を継続して実施
3	343	同上(継続)	同上
4	208	同上(継続)	A案B案の両案について環境影響調査の残り、平成元年度からの調査のとりまとめを行い、工法試験に係る観測を継続して実施
5	504	実施設計に係る調査・測量等	環境影響評価準備書の作成、ボーリング調査、深淺測量調査
6	330	実施設計、漁業補償等	環境影響評価書の作成、実施設計及び漁業補償(金額は非公表)
7	354	埋立承認手続、実施設計等	公有水面埋立法に基づく、埋立承認手続及び実施設計
8	10,400	護岸工事等及び実施設計	南地区における仮設工事、護岸工事、地盤改良工事及び実施設計
9	22,500	護岸工事等及び実施設計	南地区における護岸工事、岸壁工事、地盤改良工事、埋立工事等及び実施設計
10	20,300	護岸工事等及び実施設計	南地区における護岸工事、防波堤工事、埋立工事等及び実施設計
11	20,100	護岸工事等及び実施設計	南地区における護岸工事、防波堤工事、埋立工事等及び実施設計
12	20,100	護岸工事等及び実施設計	南地区における仮設工事、護岸工事、防波堤工事、埋立工事等並びに北地区における護岸工事、地盤改良工事等及び実施設計

年度	金額 (約/百万円)	調査項目等	調査・工事概要等
13	22,300	護岸工事等及び実施設計	南地区における防波堤工事、斜路工事、建物工事、埋立工事等並びに北地区における護岸工事等及び実施設計
14	21,600	護岸工事、地盤改良工事、埋立工事等	北地区における護岸工事、埋立工事等 南地区における地盤改良工事、斜路工事、ユーティリティ工事等
15	24,200	護岸工事、地盤改良工事、液状化対策工事等	北地区における護岸工事、埋立工事、地盤改良工事等
16	23,700	埋立工事、地盤改良工事、液状化対策工事等	北地区における埋立工事、地盤改良工事等 中央地区における埋立工事、地盤改良工事等
17	17,800	地盤改良工事、埋立工事、滑走路及び誘導路舗装工事、火薬庫移設工事等	中央地区における地盤改良、埋立工事並びに南地区における滑走路、誘導路の舗装工事、火薬庫移設工事
18	20,200	地盤改良工事、火薬庫移設工事、管制塔工事、滑走路舗装工事等及び岩国市し尿処理場の移設補償	中央地区における地盤改良工事 南地区における火薬庫移設工事 中央地区における管制塔工事及び南・北地区における滑走路舗装工事等 岩国市し尿処理場の移設補償
19	14,500	滑走路及び誘導路舗装工事、ユーティリティ工事等	中央地区における滑走路及び誘導路舗装工事、ユーティリティ工事等
20	6,000	地盤改良工事、航空保安無線施設の整備及び滑走路舗装工事等、環境対策工事	西側平行誘導路の一部（岩国市し尿処理場部分等）の地盤改良工事、 航空保安無線施設（TACAN等）の整備及びヘリ用滑走路の舗装工事等 環境対策工事
21	7,839	誘導路舗装工事等	西側平行誘導路及び北側連絡誘導路の舗装工事等
22	488	誘導路舗装工事等	西側平行誘導路及び北側連絡誘導路の舗装工事等
総計	約 256,000		

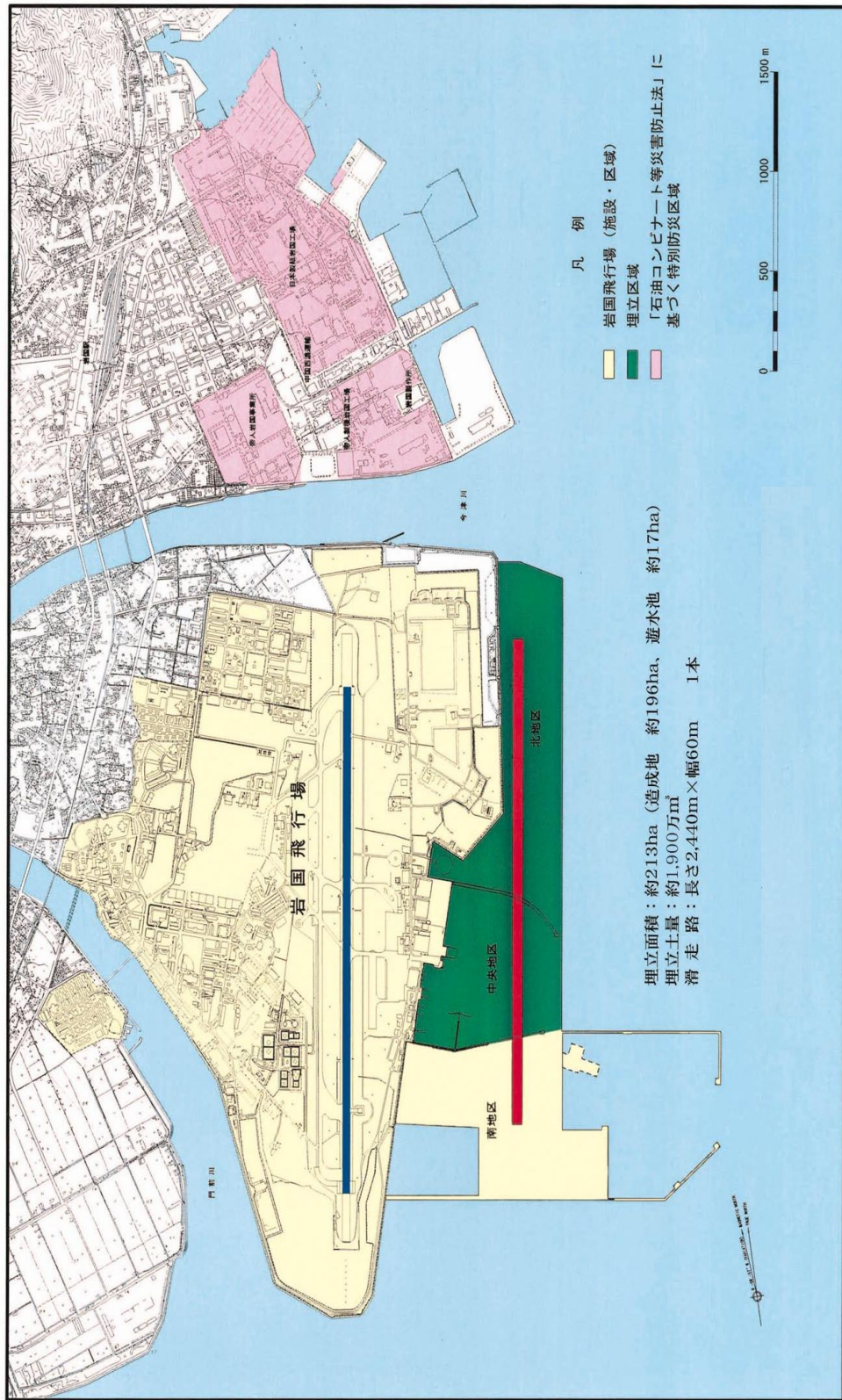


図4-1 岩国飛行場滑走路移設計画図